

県宝に指定

旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎

(附 アクロテリオン)



アクロテリオン
(南木曾町博物館収蔵)

町の文化財として移築復元した、旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎(山の歴史館)は、歴史上の貴重な建物として、去る4月20日、

県宝に指定されました。この建物は、皇室の財産の御料林を管理するため、明治32年に妻籠地籍に建てられた建物で、二度の移築を経て沼田地区に移り、現在は山の歴史館として一般に公開されています。また、建物の外観は、当時、地方の山間にありながら、本格的な洋風建築として建てられており、玄関ポーチにはコンポジット式の柱(ギリシャ建築様式の柱のひとつ)、各所には上下式の窓が建設当時のまま良く保存されています。

附として指定されたアクロテリオンは、菊の紋章の彫刻がある建築部材で、建築当時は玄関ポーチ上部に設置されていたものと推定され、建築意匠を知る上で貴重なものとして、博物館に収蔵されています。

写真でみる
できごと

遊休農地の解消を目指して

農業委員会が
丹波黒豆を栽培



今年、黒豆の栽培普及と町の特産品づくりに繋がればと思い、6月に町内の希望農家に種子を無償配布しました。委員会では種子の確保を目的とした栽培を行いながら、加工品の開発に向けた研究なども進めていく予定です。

みなさんも黒豆を利用した料理や、黒豆の美味しい調理法などをご存知でしたら情報をお寄せ下さい。



順調に生育している黒豆

南木曾町農業委員会(会長小幡征海)のみなさんが、田立向栗畑の休耕田で丹波黒豆の栽培に取り組んでいます。去る6月12日には委員等15人が集まり種まき、7月11日には土寄せ作業を行いました。この活動は、遊休農地の有効な活用方法の研究と解消対策の実践として平成15年から行っており、当初の2年間はイモ、カボチャなどの野菜を栽培しました。昨年は今話題の黒豆の栽培に取り組み、250kgの収穫がありました。

お問い合わせ先

南木曾町農業委員会事務局
南木曾町役場 農林係内

☎0264(57)2001

いつまでも「いきいき」と

介護予防いきいき教室 各地区で開催



つてみると、包丁さばきもなかなか！手際よく、みなさんで協力しながら「ちらし寿司」、「魚の煮付け」、「おひたし」などを調理し、おいしくいただきました。満腹になったところで、みなさんから次回の料理のリクエストもあり、意気込みが感じられました。

与川地区

〔6月14日・参加者16名〕

与川地区では、季節のものを取り入れたバランス献立の料理実習を行いました。

なるべく男性の方によつていただくとうと、女性は見守るようにはしましたが、ついつい手と口が出てしまつたようです。



す。みなさん
ん和気あい
あいと楽し
そうに調理
されていま
した。
「昼食は
いつも独

り」という方もみられ、「大勢で食事をするとおいしい」という声も聞かれました。

妻籠地区

〔6月23日・参加者23名〕

妻籠地区では、この季節によく家庭で作って食べていた「朴葉寿司」をみんなで作って食事会を行いました。

100枚もの朴葉が地区のみなさんから届けられ、男性も女性も料理の腕をふるっていただきました。

午後からは転倒予防教室・妻籠さわやかピーンズに引き続き大勢参加していただき、汗を流しました。



広瀬地区

〔6月26日・参加者20名〕

広瀬地区では、地域にあるグラウンドを使って、マレッ



トゴルフを計画しました。当日はあいにくの雨模様となり、室内でできる「ニュースポーツ」を体験していただきました。

ニュースポーツは、年齢を問わず誰でも参加できるスポーツです。カーリングは、自分たちでルールを作りながら、チームに分かれて対抗戦を行いました。白熱した対抗戦になり、心地よい汗を流しました。

今後も各地区ごとに開催をしますので、お誘いあつてお出かけください。
また、「こんなことをやってみたい」というリクエストもお聞かせください。

お問い合わせ先

南木曾町役場 福祉係
0264(57)2001

健康は自分でつくるもの

さわやか運動教室 はじまる

基本健康診

査等を受診された方のうち64歳以下の方を対象に、肥満を解消し生活習慣病を予防することを目的とした、健康づくり事業「さわやか運動教室」がこの6月から始まりまし



た。23名の方が、週1回坂下へ通つての運動と栄養改善の実践を3年間行っていくことになりま